

組立説明書 LKD-1525(H)・1529(H)・1825(H)
〈オープン部〉サイズ 1829(H)・2225(H)・2229(H)用

[illegible]

△注意

- 建物の屋上には設置しないでください。
- バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
- 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
- 崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
- 給湯器の前には設置しないでください。

△注意

- アンカー工事等の転倒防止工事は必ず行ってください。 ●組立の際には手袋を着用してください。
- 梱包・組立部材で重量物は搬搬、据付の際に複数人数で行ってください。
- 組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
- 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
- 高い足場が必要な場合は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
- 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

機 種	1625 型	1629 型	825 型	1829 型	2225 型	2229 型	1626H 型	1629H 型	1826H 型	2226H 型	2229H 型
一般型	LM5-K012	LM5-K012	LM5-K015	LM5-K015	LM5-K015	LM5-K015	LM5-K012	LM5-K012	LM5-K015	LM5-K015	LM5-K015
前後板付	LM5-K018	LM5-K018	LM5-K021	LM5-K021	LM5-K021	LM5-K021	LM5-K018	LM5-K018	LM5-K021	LM5-K021	LM5-K021
標準型	LM5-K023	LM5-K023	LM5-K024	LM5-K024	LM5-K025	LM5-K025	LM5-K023	LM5-K023	LM5-K024	LM5-K024	LM5-K025
左右板付	LM5-K033	LM5-K033	LM5-K034	LM5-K034	LM5-K035	LM5-K038	LM5-K038	LM5-K038	LM5-K038	LM5-K038	LM5-K038
柱	LM5-K043	LM5-K043	LM5-K044	LM5-K044	LM5-K045	LM5-K048	LM5-K048	LM5-K048	LM5-K048	LM5-K048	LM5-K048
標準型	LM5-K103	LM5-K103	LM5-K104	LM5-K104	LM5-K105	LM5-K105	LM5-K103	LM5-K103	LM5-K104	LM5-K104	LM5-K105
一般型	LM5-K515	LM5-K515	LM5-K525	LM5-K525	LM5-K535	LM5-K535	LM5-K515	LM5-K515	LM5-K525	LM5-K525	LM5-K535
柱	LM5-K615	LM5-K615	LM5-K625	LM5-K625	LM5-K635	LM5-K635	LM5-K615	LM5-K615	LM5-K625	LM5-K625	LM5-K635
標準型	LM5-K652	LM5-K652	LM5-K652	LM5-K652	LM5-K652	LM5-K652	LM5-K652	LM5-K652	LM5-K652	LM5-K652	LM5-K652
一般型	LM5-0951	LM5-0952	LM5-0952	LM5-0952	LM5-0953	LM5-0953	LM5-0951	LM5-0952	LM5-0952	LM5-0952	LM5-0953
柱	LM5-0962	LM5-0962	LM5-0962	LM5-0962	LM5-0963	LM5-0963	LM5-0962	LM5-0962	LM5-0962	LM5-0962	LM5-0963
標準型	LM5-1003	LM5-1004	LM5-1003	LM5-1004	LM5-1003	LM5-1004	LM5-1013	LM5-1014	LM5-1013	LM5-1013	LM5-1014
一般型	LM5-1021	LM5-1021	LM5-1021	LM5-1021	LM5-1021	LM5-1021	LM5-1021	LM5-1021	LM5-1021	LM5-1021	LM5-1021
柱	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K103	LM5-K103	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K102	LM5-K103
標準型	LM5-K106	LM5-K106	LM5-K106	LM5-K106	LM5-K106	LM5-K106	LM5-K106	LM5-K106	LM5-K106	LM5-K106	LM5-K106
合計	一般型	10	12	11	12	10	10	10	12	11	11
	標準型	10	10	11	12	10	10	10	12	11	12
	柱	10	10	11	12	10	10	10	12	11	11

[illegible]

鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

- 1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。
- 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
- 3.部材は、全て鋼製ですので手で切らないようくれぐれもご注意ください。

※安全のため必ず手袋を着用してください。

- 4.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
- 5.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

・コンクリートブロック 個数は①基礎施工を参照ください。
(連結部 5ヶ)は幅19cm×長さ39cmのブロックにしてください。)
・コンクリート (サイズは下図の穴サイズをご参照ください。) ※土の上に設置する場合に必要です。
・芯棒打ち込み型アンカー (M12×70以上) 4本※コンクリート床の上に設置する場合に必要です。

・軍手 ・水準器 ・脚立 ・スパナ(M6用)

組立説明にサイズ表記のない ボルト、ナットは全て下のものを 使用します。 ボルト M6×15 M6ナット (W16)	間柱前固定部に使用 ボルト(スプリングワッシャー付) M6×15	柱前・柱後固定部・ 上枠中の間柱金具固定部に使用 ボルト M6×18 M6ナット (W13)
--	--	---

- ① (オープン部) を左右どちらに設置するか決めてください。
本説明書は (オープン部) を右側に設置し、外アンカー方式にて施工する場合で説明しています。
- ② 設置場所の地ならし、地固めを行います。
- ③ 水準器を使って水平になるようにコンクリートブロックを図の寸法に並べます。(数字の単位はmm)
(オープン部) が左側の場合はブロック配置を左右反転させます。

 注意 内アンカーにする場合はブロックの設置位置が変わります。(〈オープン部〉は下図参照)また〈物置部〉は内アンカーセット(オプション)が必要になりますが〈オープン部〉は付属のアンカープレートを使って工事してください。

注意 床補強(オプション)を取付ける場合は、破線部のブロックの幅が変わります。オプションの組立説明書を先にご確認ください。

(外部) LMD-1825 (1829) の場合

※トイの場合:
26mm

穴サイズ(タチ・コヨク深さ) 申請書をご参照ください。

屋根外面(破線部)

コンクリート
ブロック

190

190

190

701

701

756

150

190

190

柱前

下斜側

60

内アンカー
方式の場合
120mmにする

コンクリートブロックと下部の面を結る
(内アンカー方式の場合はコンクリートブロックを
前側に13mmずらすしてください。)

穴サイズ(タチ・コヨク深さ) 申請書をご参照ください。

連結部は390mm×190mmブロックを使用します。

穴サイズ(タチ・コヨク深さ) 申請書をご参照ください。

内アンカー方式の場合はコンクリートブロックを
後側に83mmずらすしてください。

機種	A	B	C
1525(H)・1529(H)	1,574	758	816
1825(H)・1829(H)	1,924.5	933	991.5
2225(H)・2229(H)	2,275	1,108.5	1,166.5

※コンクリートサイズは連結機種により異なりますので各サイズの申請図をご参照ください。

下枠外面 (破線部)

布基礎にする場合は内アンカーセット (オプション 梱包番号: LM5-6741) が別途必要です。

△注意
強風地、寒冷地等に設置する場合、
現地の実情（基準風速・凍上による不陸など）にあわせて設計・施工
してください。

機 種	A	B
1525 (H)・1529 (H)	3,417	1,514
1825 (H)・1829 (H)	3,767.5	1,864.5
2225 (H)・2229 (H)	4,118	2,212

下枠側(左)

下枠後

床押え

柱後

柱前・左

床

下枠前

床押え

アンカープレート(L)
※アンカープレートは前後に
固定してください。

柱前・右

上桝中支持金具

上桝中左

上桝中右

ボルト

ナット

「オープン部」が左側の場合

上桝中左

上桝中右

上桝中支持金具

ボルト

ナット

「オープン部」が左側の場合は「上桝中支持金具」を右側から取付けます。

- ① 奥行25タイプのみ 下枠孔にフサギ金具を下枠側にボルト止めします。※奥行29タイプは差し込みません。
- ② 下枠後 下枠接続金具後には差し込みボルト止めします。同時に(アンカープレート(L))を固定します。**【1】**
- ③ 接続金具 下枠後と下枠側に差し込み、内側のみボルト止めします。**【2】**
- ④ 下枠接続金具前外 下枠側に差し込み、内側のみボルト止めします。**【3】**

[illegible]

- ① 柱前右の下端を下枠の切欠き孔に差し込みボルト止めします。
同時に アンカプレート (L) を固定します。
- ② 柱前力棒Aを柱前右にボルト止めします。
- ③ 同様に 柱後右 も固定します。

 注意

〈オープン部〉を左側に取付ける場合は柱前左に柱前力棒Aを取付けなくてはなりません。

① 上枠前 のツメを柱前に引っ掛けてボルト止めします。**1**

② 同様に 上枠後 も固定します。**2**

③ 積雪型は 上枠後補強 を上枠後にボルト止めします。

積雪型(奥口22タイプ) ボルトM6×15 12本

上枠前

ワンポイント

上枠前は図のように柱前の正面切欠き部に引っ掛けてから片側ずつ載せると施工が楽になります。

上枠前

正面切欠き部

上枠後

上枠後補強 ※積雪型のみの取付け

上枠後

上枠後補強

上枠後

柱前左

柱前右

柱後左

柱後右

ボルト

ツメ

ボルト

柱後右

